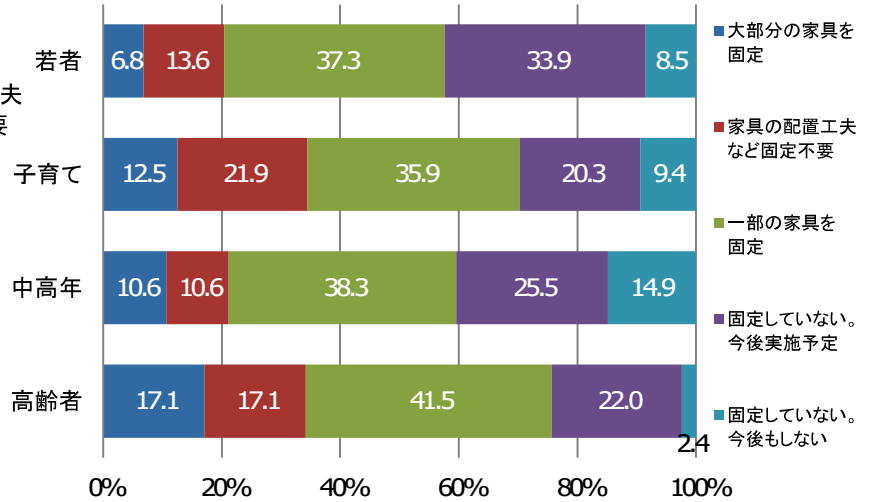
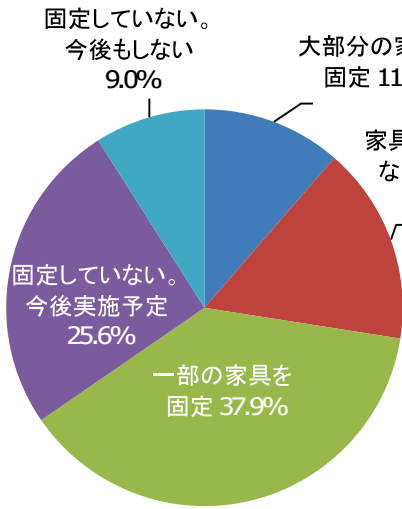


# <地震への備えについて>

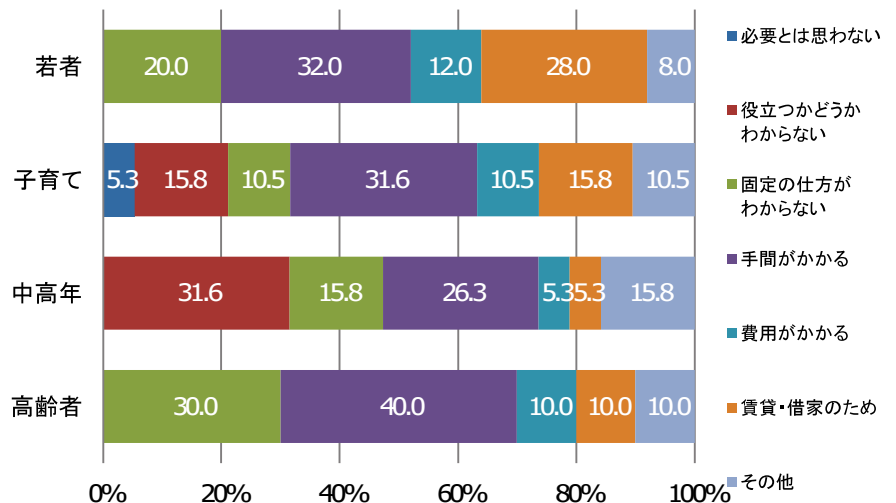
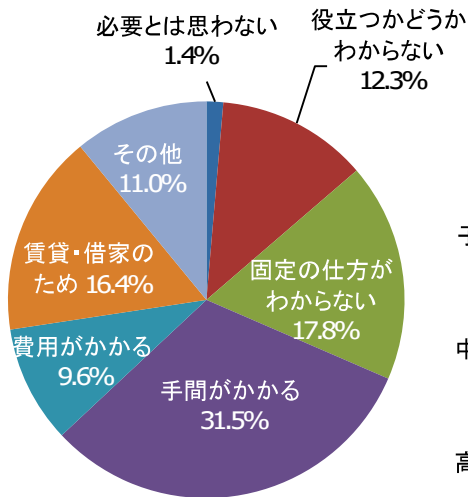
## ■問1 家具の転倒防止対策の実施 (N=211)



- 家具の転倒防止対策の実施については、『固定している』(「大部分の家具の固定」、「家具の配置工夫など固定不要」と「一部の家具を固定」の合計)が約7割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年の約6割が、子育ての約7割が、高齢者の約8割が『固定している』と回答しています。

## ■問2 家具を固定しない理由 (N=73)

(問1で「4 固定していない。今後、実施しようと思っている」「5 固定していない。今後も実施しようと思わない」と回答した方)



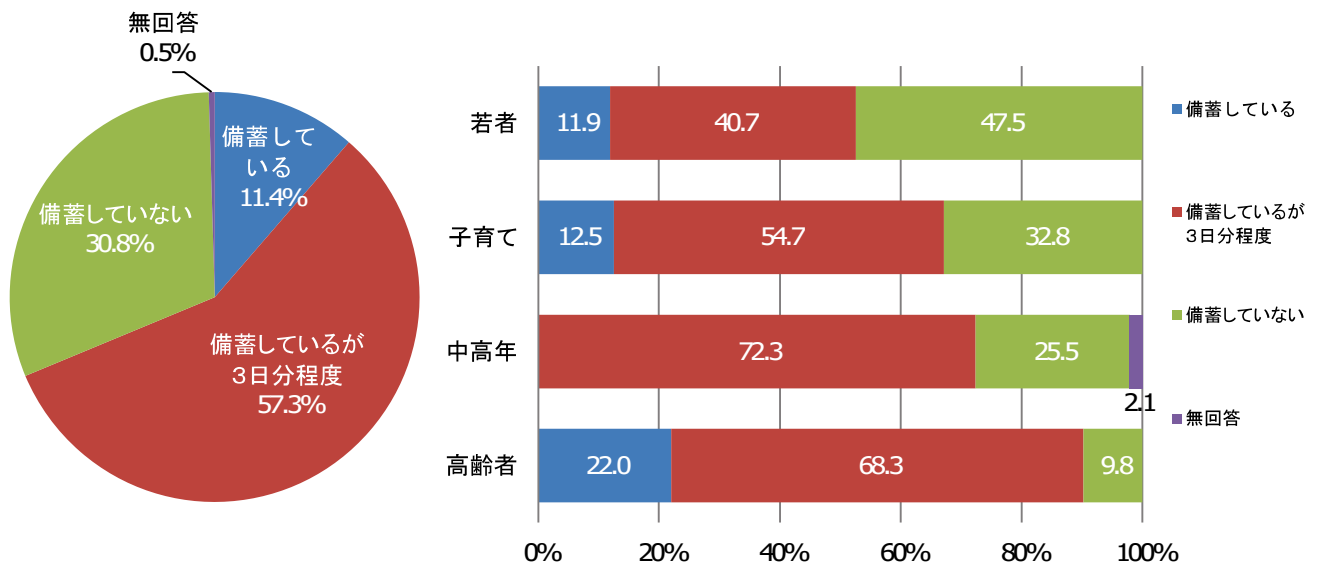
### ■その他意見

- ・免震住宅(マンション)だから
- ・家具を処分する予定
- ・壁に穴をあけたくない
- ・見た目が悪い
- ・模様替えが大変になる

- 家具を固定しない理由については、「手間がかかる」が約3割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・高齢者では「手間がかかる」が、中高年では「役立つかどうかわからない」が最も多い回答となっています。

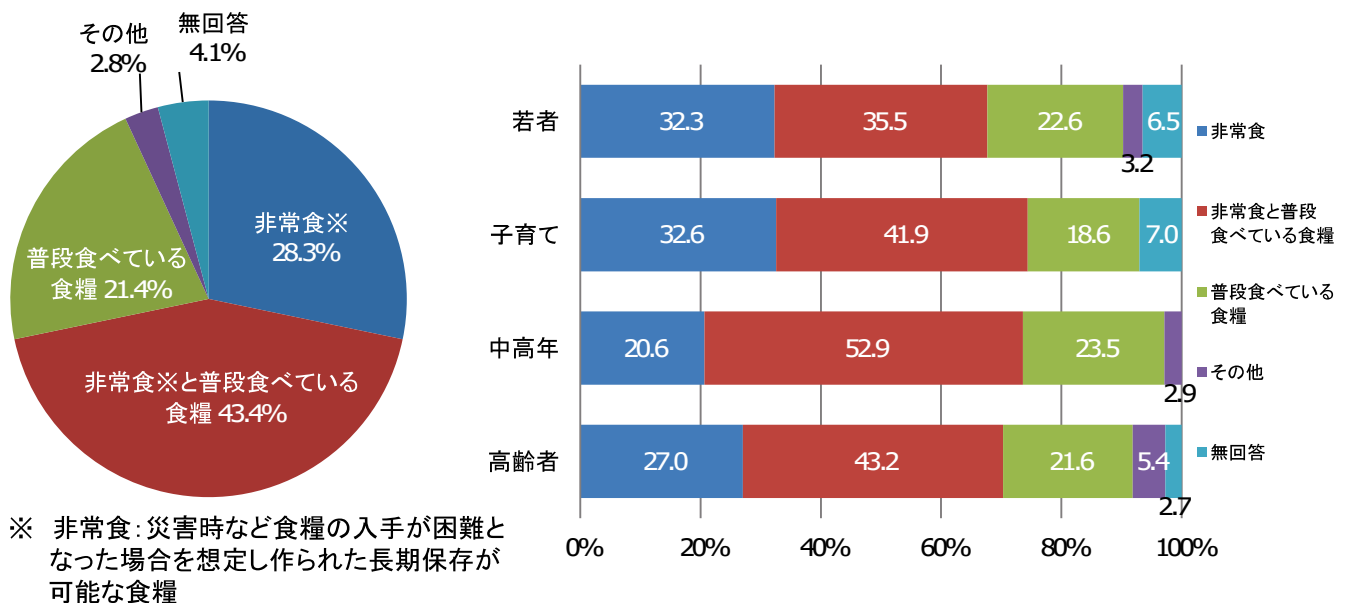
### 問3 7日以上の水や食糧を備蓄※しているか (N=211)

※ 備蓄の必要量 水:1人1日3ℓ、食糧:1人1日3食



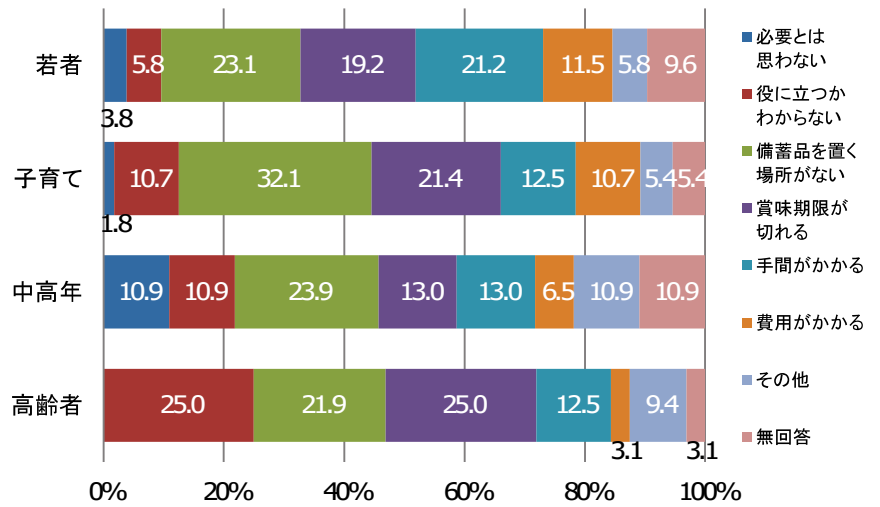
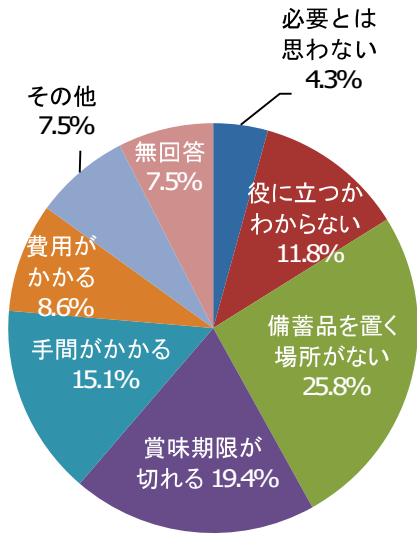
- 7日以上の水や食糧を備蓄しているかについては、「備蓄しているが3日分程度」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者では「備蓄していない」が、子育て・中高年・高齢者では「備蓄しているが3日分程度」が最も多い回答となっています。

### 問4 備蓄している食糧 (N=145) (問3で「1 備蓄している」「2 備蓄しているが3日分程度」と回答した方)



- 備蓄している食糧については、「非常食と普段食べている食糧」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「非常食と普段食べている食糧」が最も多い回答となっています。

■問5 7日分以上の備蓄をしない理由 (N=186)  
 (問3で「2 備蓄しているが3日分程度」「3 備蓄していない」と回答した方)



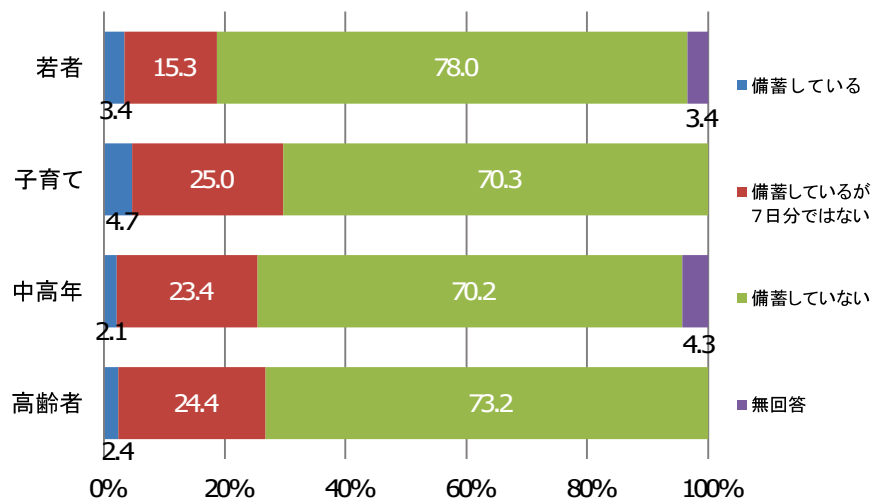
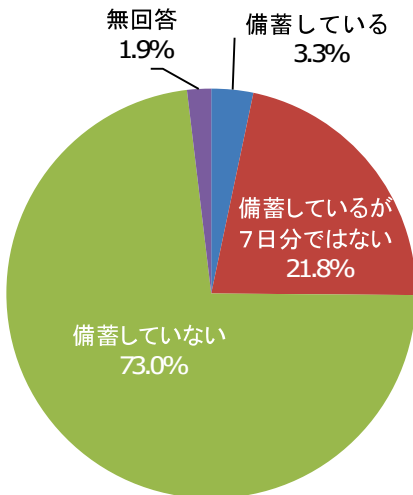
■その他意見

- ・管理が大変
- ・家族が多く、用意しきれない
- ・準備しようと思っている
- ・農家なので米がある

- 7日分以上の備蓄をしない理由については、「備蓄品を置く場所がない」が約3割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・子育て・中高年では「備蓄品を置く場所がない」が、高齢者では「役に立つかわからない」と「賞味期限が切れる」が最も多い回答となっています。

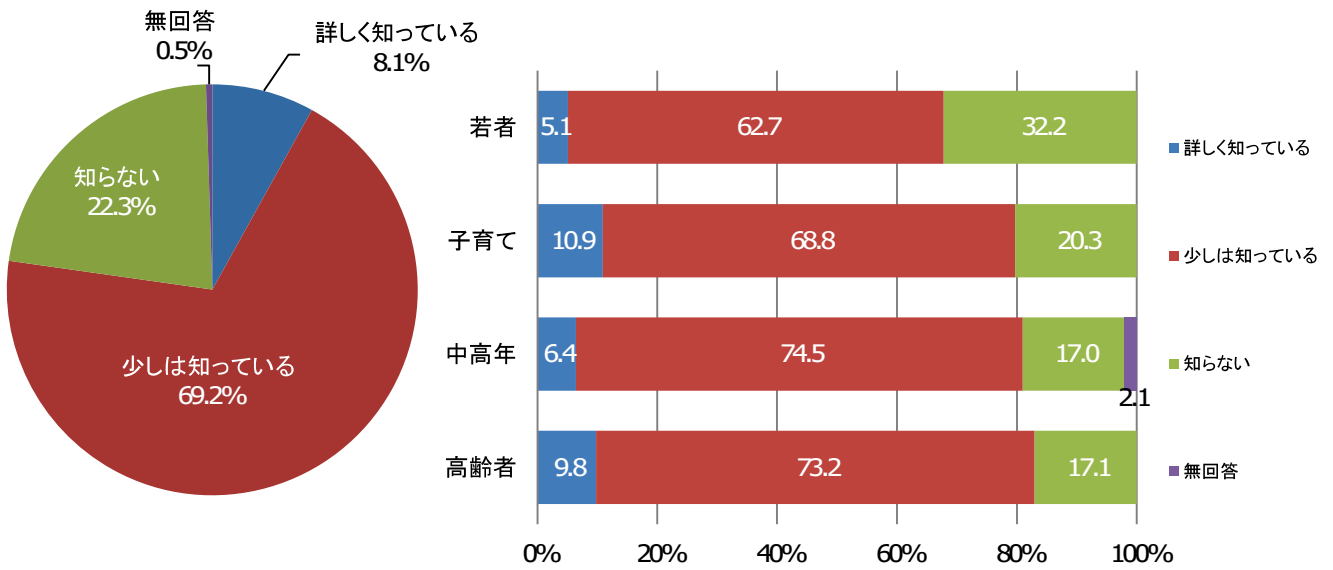
■問6 7日分以上の「携帯トイレ(便袋)※」を備蓄しているか (N=211)

※ 携帯トイレ(便袋): 災害用トイレのうち、既存の洋式トイレに被せて用いる袋で、袋の中に吸収シートが入っているものや、袋と凝固剤を併用するものなど、さまざまな製品がある。  
 (1日分: 1人5回分×家族の人数分)



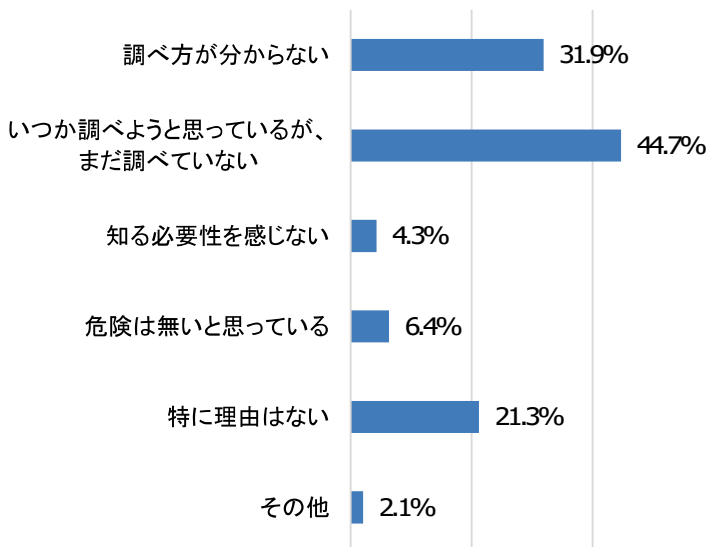
- 7日分以上の「携帯トイレ(便袋)」を備蓄しているかについては、「備蓄していない」が約7割となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「備蓄していない」が7割以上となっています。

■ 問7 居住地に想定される災害の危険の認知度 (N=211)



- 居住地に想定される災害の危険の認知度については、『知っている』(「詳しく知っている」「少しは知っている」の合計)が約8割となっています。
- 世代別にみると、若者の約7割が、子育て・中高年・高齢者の約8割が『知っている』と回答しています。

■ 問8 居住地に想定される災害の危険を知らない理由 (N=47 複数回答)  
(問8で「3 知らない」と回答した方)



- 居住地に想定される災害の危険を知らない理由については、「いつか調べようと思っているが、まだ調べていない」が約4割と最も多い回答となっており、次いで「調べ方が分からない」が約3割となっています。

- その他意見
  - ・正確性に疑問がある